

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS LM500hにフロントスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
FRONT SPOILER	フロントスポイラー本体	1
	メッキガーニッシュ(左右)	1set
	リテーナー	1
	エンドモール(黒/グレー)	各1
	ブラケット(2種類)	各2
	M6x16 ボルト	4



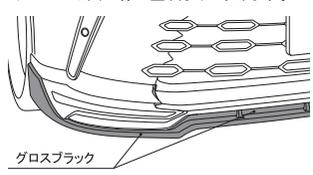
FRONT SPOILER

【塗装前作業】 ※仮合わせの段階では両面テープを使用しないで下さい。

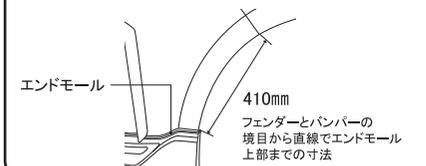
- 1) 車両のアンダーカバーを固定している純正ビスを使用し、付属のリテーナーとブラケットを車両へ取り付けして下さい。
※リテーナーの中央2カ所はブラケットと共締めになります。
- 2) スポイラーを車両に仮合わせして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 3) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等でスポイラー・リテーナーの取り付け位置をマーキングして下さい。
- 4) イラストを参考に任意で塗装して下さい。

作業内容:(4) ※塗り分け位置説明図

デモカーは図の様に塗り分けております。



作業内容:(2・8) ※スポイラー取り付け位置説明図

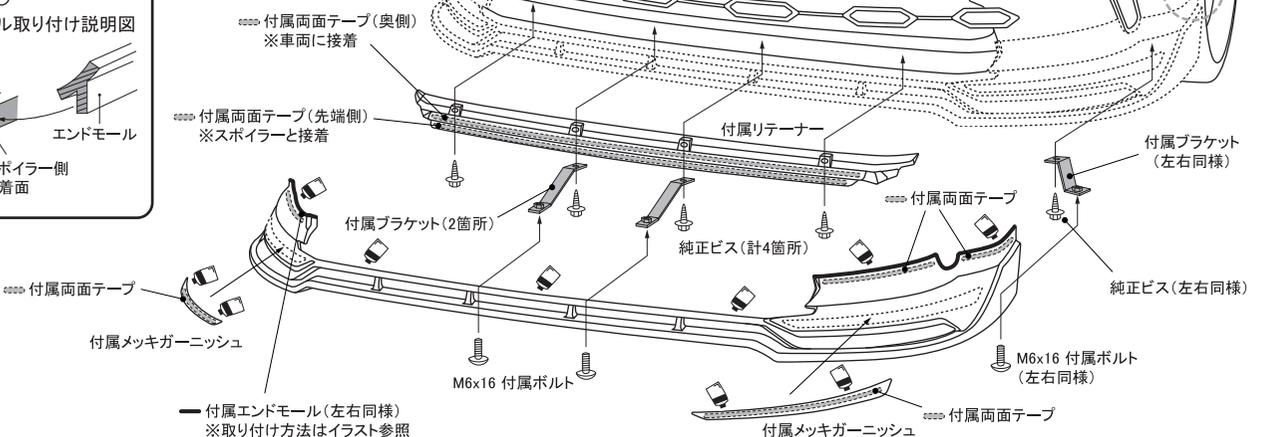
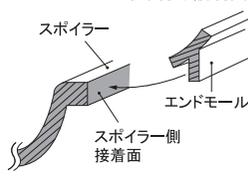


【塗装後作業】

- 5) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行って下さい。
- 6) イラストを参考に付属のエンドモールをスポイラーへ貼り付けて下さい。
- 7) リテーナーをマーキングした取り付け位置に合わせて付属の両面テープで接着し純正ビスで車両に固定して下さい。
- 8) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせて付属の両面テープとコーキングボンド等(別売)で車両に接着し、各固定箇所を仮止めて下さい。
※両面テープの剥離紙は、全て剥がさず調整ができる様に両端のみを剥がして下さい。
- 9) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 10) スポイラーに付属のメッキガーニッシュを各部、取り付けます。
付属の両面テープとコーキングボンド等(別売)を併用し、接着して下さい。
- 11) 接着した部分が完全に密着するまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

作業内容:(6)

■エンドモール取り付け説明図



△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS LM500hにドアパネルを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をオススメ致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

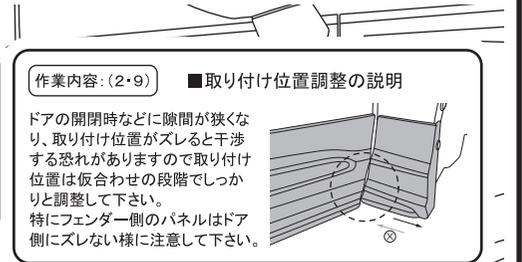
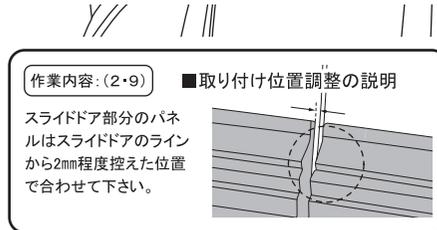
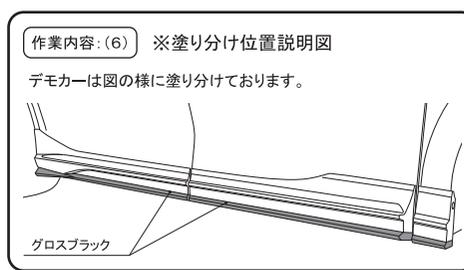
	構成部品	数量
DOOR PANEL	ドアパネル本体(左右)	1set
	メッキガーニッシュ(左右)	1set
	エンドモール(黒/グレー)	各1
	ブラケット	2
	M6x16 ボルト	2
	M4x16 タッピングビス	8



DOOR PANEL

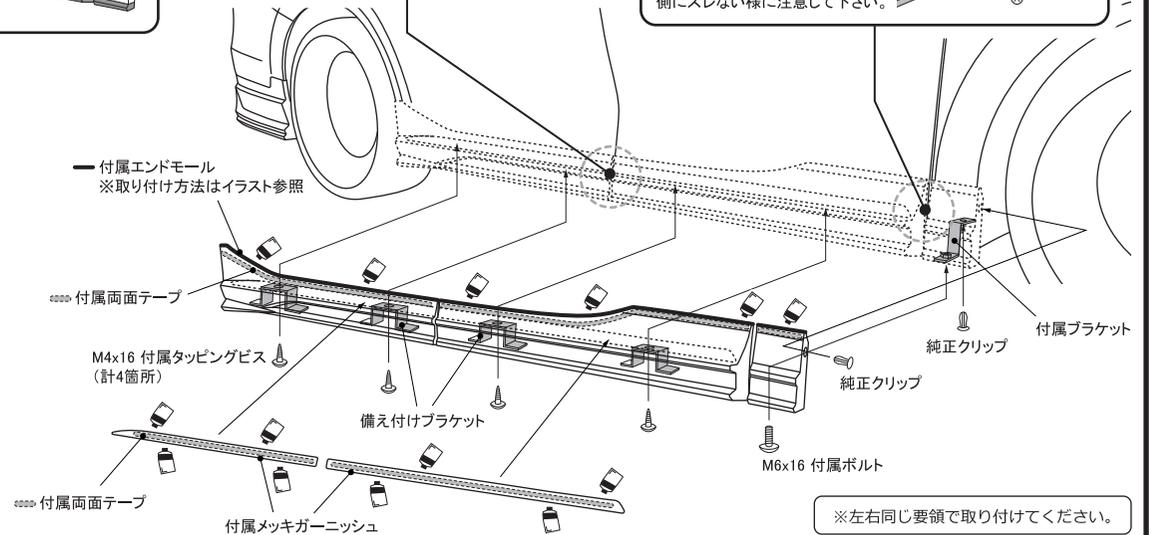
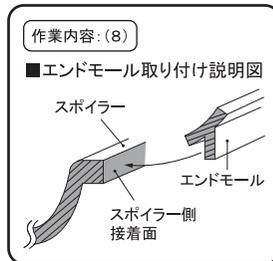
【塗装前作業】 ※仮合わせの段階では両面テープを使用しないで下さい。

- 1) 純正クリップを使用し、付属のブラケットを車両へ取り付けして下さい。
- 2) スポイラーを車両に仮合わせして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
※ドアを開閉しても干渉する部分がない様に取り付け位置を調整して下さい。
- 3) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 4) 固定部分にスポイラー備え付けのブラケットの穴を利用し、車両側に穴開け位置をマーキングして下さい。
- 5) スポイラーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けビスに応じた適切な穴を開けて下さい。
- 6) イラストを参考に任意で塗装して下さい。



【塗装後作業】

- 7) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行って下さい。
- 8) イラストを参考に付属のエンドモールドをスポイラーへ貼り付けて下さい。
- 9) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせて付属の両面テープとコーキングボンド等(別売)で車両に接着し、各固定箇所を仮止めて下さい。
※両面テープの剥離紙は、全て剥がさず調整ができる様に両端のみを剥がして下さい。
- 10) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 11) スポイラーに付属のメッキガーニッシュを各部、取り付けます。
付属の両面テープとコーキングボンド等(別売)を併用し、接着して下さい。
- 12) 接着した部分が完全に密着するまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。



△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

※左右同じ要領で取り付けください。

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS LM500hにリアスカートを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑色や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR SKIRT	リアスカート本体	1
	メッキガーニッシュ(左右・中央)	1set
	リフレクター(左右)	1set
	LEDカバー	1
	エンドモール(黒/グレー)	各1
	ブラケット(2種類)	各2
OPTION PARTS	M6x16 ボルト	4
	マフラーカッター(取り付け用部品一式)	1set
	LEDランプ(LEDBGL175、固定ボルト付)	1



REAR SKIRT

【塗装前作業】 ※仮合わせの段階では両面テープを使用しないで下さい。

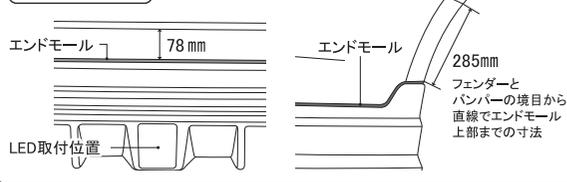
- 1) 別紙参照し、マフラーカッターを車両に取り付けて下さい。
- 2) 純正クリップを使用し、付属のブラケットを車両へ取り付けして下さい。
- 3) スポイラーを車両に仮合わせして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 4) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 5) LEDランプ(別売)を取り付ける場合は配線作業を行い、点灯確認を行ってください。
※使用しない配線(車両側も含む)に関しては、必ず絶縁処理を行ってください。
※車検時にLEDカバーが必要になる場合がありますので保管願います。
- 6) イラストを参考に任意で塗装して下さい。

【塗装後作業】

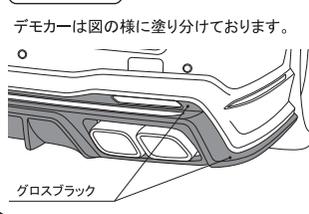
- 7) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行ってください。
- 8) イラストを参考に付属のエンドモールドをスポイラーへ貼り付けて下さい。
- 9) 付属のLEDカバーをコーキングボンド等(別売)でスポイラーに接着して下さい。
※LEDランプ(別売)を取り付ける場合はスポイラーに固定し、配線を接続して下さい。
- 10) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせて付属の両面テープとコーキングボンド等(別売)で車両に接着し、各固定箇所を仮止めて下さい。
※両面テープの剥離紙は、全て剥がさず調整ができる様に両端のみを剥がして下さい。
- 11) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 12) スポイラーに付属のメッキガーニッシュを各部、取り付けます。
付属の両面テープとコーキングボンド等(別売)を併用し、接着して下さい。
- 13) 接着した部分が完全に密着するまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

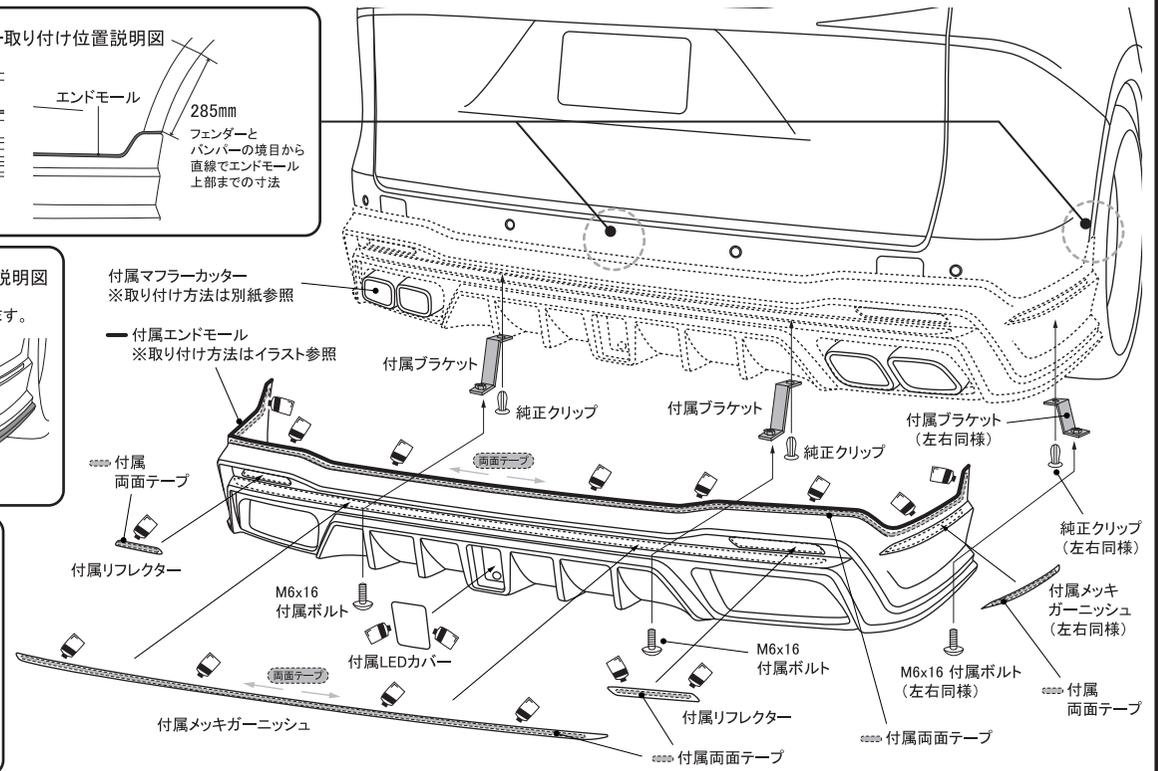
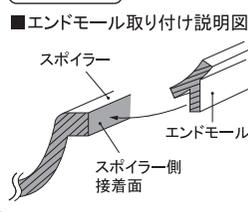
作業内容:(3・10) ※スポイラー取り付け位置説明図



作業内容:(6) ※塗り分け位置説明図

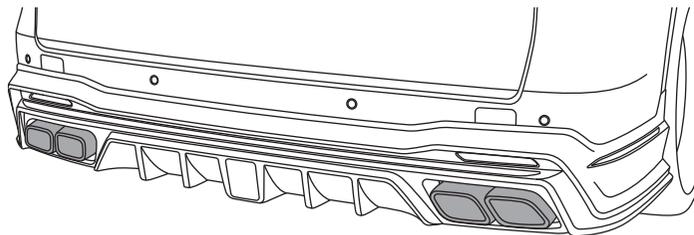


作業内容:(8) ※エンドモールド取り付け説明図



本書はLEXUS LM500hにマフラーカッターを取り付ける際の作業内容について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

■ マフラーカッター取り付け要領書



	構成部品	数量
MUFFLER CUTTER	マフラーカッター (左右)	1set
	リテーナー (左右)	1set
	ブラケット (2種類、左右)	各1
	M5x20 アブセットボルト・ナット・ワッシャー	1set
	M6x16 ボルト	2
	M6 ナット	5
	M6 ワッシャー	1
	M4x16 タッピングビス	2
	マフラーアダプター (固定用ボルト・ナット付)	1

作業前に構成部品の確認をお願いします。



純正のデフューザー・マッドガード・助手席側(マフラーの排気口と逆側)のアンダーカバーを取り外して下さい。

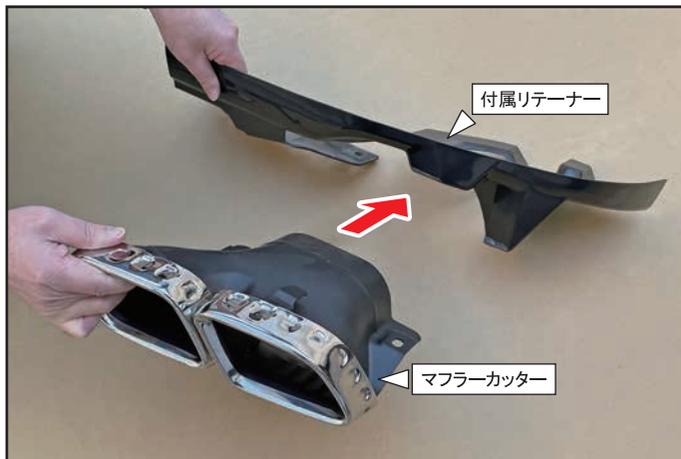


マフラーカッターが干渉しないよう、画像のカットラインを参考に取り外したアンダーカバーの車両後方側をカットして下さい。
 ※車両に取り付けた際、右側の画像のようになります。



純正マフラー排気口部分を40mm程度残してカットし、付属のマフラーアダプターを取り付けて固定用ボルトで仮止めして下さい。

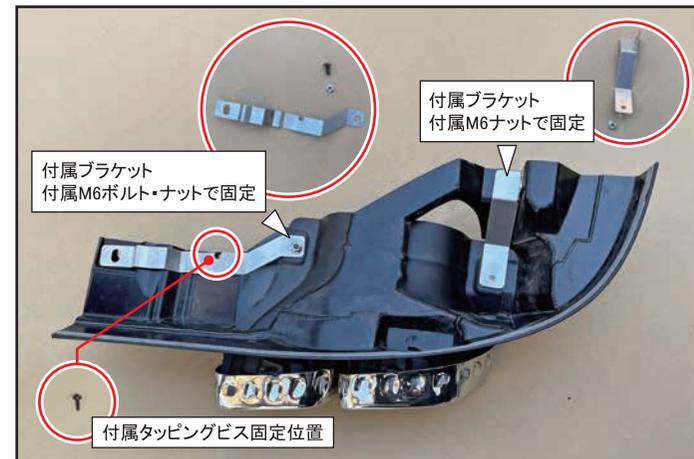
※アダプターの出口は上向きになるように合わせ、最終マフラーカッター装着後に微調整を行って下さい。



マフラーカッターを付属のリテーナーに組み付けます。

リテーナーの後方からマフラーカッターを入れ込んで下さい。

※マフラーカッター・リテーナー共に右用・左用が御座います、組み付けは同じ要領で行って下さい。



付属のブラケットを取り付け、マフラーカッターとリテーナーを固定します。

※タッピングビスでの固定は、車両へ装着後に行ってください。

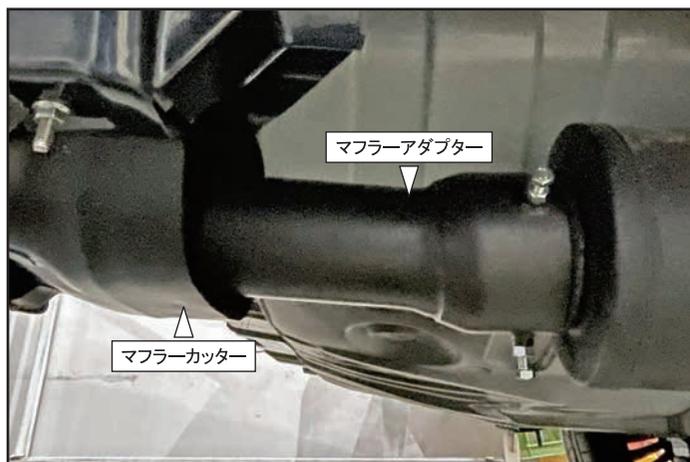
■ 運転席側リテーナー固定方法



リテーナーを取り付けたマフラーカッターを車両に仮合わせし、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングします。リアスカートの装着後、全体のバランスを確認して問題がなければリテーナーを完全に固定して下さい。

※仮合わせの段階では両面テープ・ボンドは使用しないで下さい。

※干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。



マフラーカッターの固定ができましたらマフラーアダプターが干渉しないように位置を調整し確実に固定して下さい。

※マフラーアダプターは落下防止の為、最終スポット溶接にて固定する事をお勧めします。

■ 助手席側リテーナー固定方法



加工したアンダーカバーを車両に取り付け、運転席側と同じ要領で助手席側もリテーナーを固定して下さい。

※側面部分の固定方法は運転席側と異なります。

LEXUS LM500h

TAWH15W (R5.10～)

WALD SPORTS LINE

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS LM500hにリアーフスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

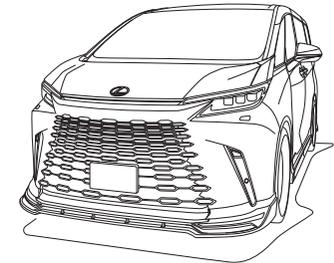
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR ROOF SPOILER	リアーフスポイラー本体	1



REAR ROOF SPOILER

【塗装前作業】 ※仮合わせの段階では両面テープを使用しないで下さい。

1) スポイラーを車両に仮合わせして下さい。

※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。

2) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。

【塗装後作業】

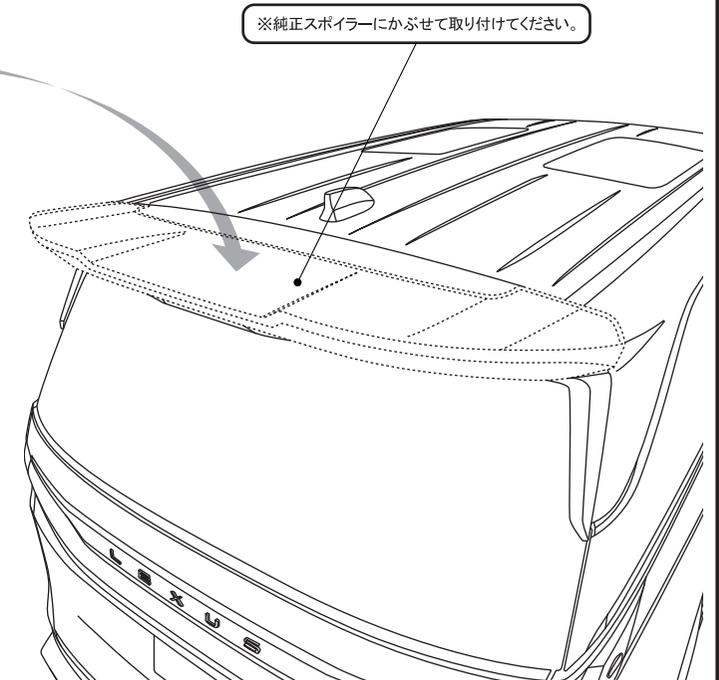
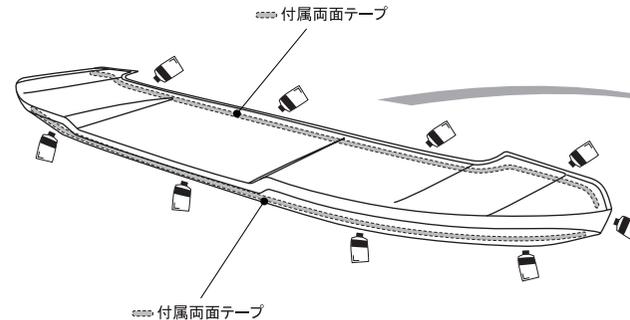
3) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行ってください。

4) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせ、付属の両面テープとコーキングボンド等(別売)で車両に接着して下さい。

※両面テープの剥離紙は、全て剥がさず調整ができる様に両端のみを剥がして下さい。

5) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、確実に固定して下さい。

6) 接着した部分が完全に密着するまでスポイラーを十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。



△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。